

上厚真

放課後児童クラブだより

～夏祭りに向けて奮闘中～

7月号



夏の一大イベント「夏祭り」の季節です！

いよいよ7月に入りました。ぐずついた天気が続き、まだ「夏本番」という感じではありませんが、少しずつ気温が高くなり、夏を感じます。

さて、あと1か月で終業式を迎え、夏休みが始まります。放課後児童クラブは夏休みも開所しており、長期休業中ならではの体験活動を提供しています。その一つに「夏祭り」があります。これは、1年間の中で子どもたちが一番楽しみにしている行事で、今年は7月31日（火）に実施、開催することになりました。昨年からチャレンジしている「子どもたちがゼロから作り上げる夏祭り」では、お店の看板や縁日で使う小道具、今年はお化け屋敷まで、すべて自分たちで企画し準備をしています。今回は、その準備の様子を紹介したいと思います。

【いよいよ始動！お化け屋敷チーム】

高学年の企画で、お化け屋敷をすることになりました。テーマは「廃病院」らしく、部屋の設計を見てもお墓や診察台があり、

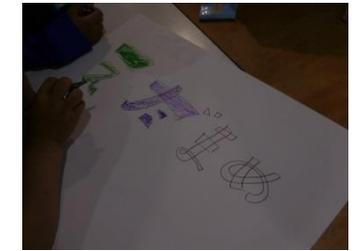


なんだかとても怖そうです。子どもたちのアイデアは無限大で、それを支える支援員も一苦労です。しかし、ここがとても大事で、「子どもの思いを真剣に聞いて、大人も一緒に本気で取り組む」という時間が子どもにとっても大人にとっても大切だと思います。当日、どんなお化け屋敷になるのか、今からとても楽しみです。

【いろいろな製作が始まりました！】

それぞれのグループに分かれて、ポスターや看板を作っていました。今の時代は、パソコンがあるので、作ろうと思えば完成度が高く、見栄えが良いものをすぐ作ることができます。でも、子どもたちの手書きのポスターを見ていると、「やっぱり手書きはいいな！」と思います。なんとも言い難い手書きならではの味わいがあります。

その他にも、輪投げに使う輪っかをチラシで作ったり、かき氷を販売する屋台を作ったり、とても楽しそうに取り組んでいました。夏祭り当日は、保護者の方もぜひ遊びに来て、子どもたちが主体的に作り上げた「子どもの世界」を見てほしいと思います。



みんな！楽しい夏祭りにしようね！

6月のお誕生日会

6月22日(金)に6月のお誕生日会を行いました。今回は、焼きそばパンとフルーチェでした。先生方の手作り焼きそばは大人気で、みんなたくさんおかわりをしていました。「手作りおやつっていいな」と改めて感じました。いつもどおり、司会の子どもから6月生まれの友達へ誕生日カードが渡され、「将来の夢」などについて発表していました。毎月の誕生日会で感じますが、誕生日をすごく楽しみにしているんだなと思います。こうしてたくさんの友達と一緒に祝う場は少ないので、これからもそういう「場づくり」を大事にしていきたいと思いました。

その後は、全員で二人三脚リレーをして楽しみました。様子を見てみると、転んでしまうペアやうまく進めないペアが多い印象を受けました。話を聞いてみると、「あまりやったことない」「意外に難しかった」という子が多かったです。「馴染みが無いもの」は敬遠してしまうことも多いですが、普段あまり体験しない遊びやゲームだからこそ、みんなでたくさん盛り上がるすることができます。誕生日会でやる遊びに、これからも注目していこうと思います！



洗い物頑張っています！

最近の誕生日会では、自分たちで後片づけをするのが当たり前の光景になってきました。少しずつですが、自分たちで作り上げる楽しさや自分たちで後片づけをする大切さなど、自覚が芽生えてきているように感じます。家に戻っても、「手伝うよ！」と自らすすんで手伝うことが増えたら嬉しいなと思います。



とっても助かりました！
本当にありがとう！

7月行事予定

7月6日(金) 読書キャラバン 15:30~17:00

※道立図書館の方が来て、読み聞かせや工作体験をしてくれます。だれでも参加できますので、ぜひお越しください！

7月19日(木) 7月誕生日会

7月31日(火) 夏祭り

※夏休み中の行事については、終業式の前に特別号でお知らせします！



けんちゃんのつぶやき~遊びってなんだろう?~

「遊び」ってなんだろう?と最近よく考えます。一言で「遊び」というと、大人の感覚で言えば、「仕事以外の余暇」というイメージですが、子どもにとってはどうなのでしょう?水たまりに入っただけぱちゃぱちゃしたり、道端の草花のにおいをかいだりすることも、子どもにとっては立派な遊びです。「楽しい」=「遊び」ではなく、子どもにとって「遊び」=「体験」=「学び」=「心身の育ち」なのかなと思います。そんな子どもたちの「遊び」を支えていきたいと思った、最近のけんちゃんなのでした。

